

治部少輔石上朝臣宅嗣家 七：三六二

四九一

をさめたまひ 一：二八二、二八六

をさめたまへば 三：四五〇、七：一六七、

三三三

をさめてし 六：四一四

をさをさも 六：二五二

をしかなくなり 五：一三五

×をしかなくなり。つまのめをほり。 五：一三五

をしかのつぬの 三：一一五

をしかふみおし 四：三五三

をしかるきみは 五：一〇三

×をしかるきみは。あすさへもがも。 五：一〇三

をしきあがみは 七：五四〇

×をしきあがみは。きみがまにまに。 七：五四〇

をしきいのちを 七：二八五

をしきこのよを 三：六五

をしきさかりに 七：二八九

をしきすがはら 四：二一七

をしきものなり 七：八

をしきよひかも 四：八一

をしきよひかも 七：三二〇

をしきよひかも 六：四一二

をしけくもあるかも 六：七二

をしけくもあるかも 四：四八五、五：三四〇

をしけくもあるかも 三：四一、五：二六、五：四七、六：三八、

をしけくもあるかも 二：五四、三五二

をしけども 二：一九七、二〇三、五：三四二、

をしけども 五九九

をしたまはまし 三：八八、八九

をしとたかべと 二：三九七

×をしとたかべと。ふねのへにすむ。 二：三九七

をしどりの 五：三二〇、七：五四〇

をしのすむ 七：五四五

×をしのすむ。きみがこのしま。 七：五四五

をしみこそ 七：五四五

をしみこそなけ 五：三五四

をしみつゝ 三：二六六

をすくになれば 七：四六三

をすくになれば 七：九八

をすくになれば 三：四九七、七：一〇〇、三：三三

。をすくにの。とほのみかどに。 三：四九七

をすくには 三：四七九、七：一六七、一七一

をすくにを 二：二一、三：二八二、二八六、

三：四五〇

をすゞもゆらに 六：三、五、七：二三八、

二二九

をすてのやまの 四：一五二

をすのすけきに 五：二二〇

をすのたれすを 五：二五五

をすのまとほし 四：八三

をそのしたくさ 五：三五一

をそろとあれを 三：二二六

×をそろとあれを。あもほさむかも。 三：二二六

をだえしにきと 六：四一三

をだえはまこと 六：四一一

をたちとりはき 四：五二九

をだなるやまの 七：一六七、一七〇

小田王 七：二一六

小鯛王 六：四一六、四一七

をだをからすと 四：一八四

をちえしむもの 六：三一

をちかそのひに 七：一一三

×をちかそのひに。もとめあはずけむ。 七：一一三

をちかたに 七：一一三

をちかたぬへに 六：七九

をちかたの 二：一四九、一五〇

。をちかたの。はにふのをやに。 五：三九九

をちかたひとに 五：三九九

をちかたかねて 三：一三六、五：四八〇、

をちかたかねて 四九三、四九四

をちこちきこゆ 四：一一七

をちこちに 三：四四四、四四五、七：五五、

をちこちに 五六、一三八、四二〇、四六三、

をちこちに 四六四

をちこちの 二：三四八、四：二〇四

。をちこちの。いそのなかなる。 四：二〇四

をちぬにすぎぬ 二：二八〇

をちぬにすぎぬ 二：二八〇

×をちぬにすぎぬ。またもあはめやも。 二：二八〇

をちぬにすぎぬ 二：二八〇

をちのおほぬの 二二二七四、二七八
 をちのこすけ 六六一〇〇
 をちのすがはら 四二二一七
 をちましにけり 三二二二三
 をちもかやすき 七一一〇五、一〇八
 をつきがもとの 四一一八五
 をづくはねろの 六一一六六
 をづくはの 六一一六七
 をづくはの。しげきこのまよ。 六一一六七
 をづくはの。ねろにつくたし。 六一一六七
 をつちふみづそ 四二四五
 をづめにいで、 六一四〇六
 をてもこのものに 六一四四五、一六五、
 七一一〇五、一一一、一一二
 をとこさびすと 三三三三八、三二〇
 をとこじもの 二二二三三、三三五、三四〇、
 三三九五、九七
 をとこじものや 五二二六四
 ×をとこじものや。こひつゝをらむ。 五二二六四
 をとことそもふ 三三四九六

をとこはか 四二五二九
 をとこやも 三二五〇四
 をとこやも。むなしかるべき。 三二五〇四
 をとこをみなの 七二三八五
 ×をとこをみなの。はなにほひみに。 七二三八五
 をとつひも 四二一九、七二二四
 をとつひも。きのふもけふも。 四二一九
 をと、しの 三二二九五
 をと、しの。さきつとしより。 三二二九五
 をどなたどりが 六一一七三
 娘子 三二一五六、四八七、六二二二
 娘子尺度子 六一四一九
 をとめがともは 二二二二一、二二二
 ×をとめがともは。ともしきろかも、 二二二二一
 娘子車持氏 六一四二二
 をとめこすゑて 五二二一八
 をとめさびすと 三三三三八、三一九
 をとめども 四二一八四、五二二二四
 をとめども。ゆきあひのわせを。 五二二二四
 をとめの 二二二二三

をとめの、そでふきかへす。 二二一三三
 をとめはうちに 六一九九
 をとめはか 四二五二九
 をとめらが一：四三二、四三三、三二一四、
 一三八、三二八、三一九、四二六九、
 一六三、四二一六八、二六三、三一五、
 五一九、五二五〇二、六二二九、四一、
 二八九、七二六三、一〇五、一一一、
 二〇二、二五〇、二七〇、二八五、
 二八六、二八八、四九二二
 をとめらが。うみをかくちふ。 四二六九
 をとめらが。うみをのたゝり。 五二五〇二
 をとめらが。おるはたのへを。 四二一六三
 をとめらが。かざしのために。 四二二六三
 をとめらが。そてふるやまの。 三二一一四
 をとめらが。たまくしげなる。 三二一三八
 をとめらが。たまもすそひく。 七二四九二
 をとめらが。のちのしるしと。 七二二八八
 をとめらが。はなりのかみを。 四二一六八
 をとめらが。をけにたれたる。 六二二九

をとめらし 五二三二、七二一一七
 をとめらに 五二二二、七二一九五
 をとめらは 三二三七四、四二五、七二七一
 をとめらを 五二二七九
 をとめらを。そてふるやまの。 五二二七九
 をとめをすぎて 六二二八八
 をとめをとこの 四二四七八
 をとめをませて 四二一八三
 ×をとめをませて。ぬへるころもぞ。 四二一八三
 をなのをの 六二二〇二、二〇三
 をにるまでに 五二二四九
 ×をにるまでに。きみをしまたむ。 五二二四九
 をにひたやまの 六二一九四
 小野氏國堅 三二三五五
 小野氏淡理 三二三五六
 をぬにしめゆひ 五二三〇〇、五三七
 をぬのあさちを 五二四二三
 小野朝臣綱手 七二二六
 をぬのくさふし 五二一七六
 小野田守朝臣 七二五四六

をぬよあきづに 四：二二九
 をのうへに 五：一五
 をのうへに。ふりおけるゆきし。 五：一五
 をのうへの 四：四六六、四六七
 をのうへのみやは 七：五四二
 をのうへを 四：四六九
 をのかみに 四：四八〇
 をのかみに。くもたちのぼり。 四：四八〇
 をのかみも 四：四六九、四七一
 男子名古日 三：四二六
 をのたゆぬれば 六：一一八
 をのとりて 六：一四
 をのとりて。にふのひやまの。 六：一四
 をのへのさくら 七：二二六
 ×をのへのさくら。かくさきにけり。 七：二二六
 をのへのしじに 七：三〇九
 をのれ(蓬客等) 三：三六四
 をば(姑) 四：三七四、七：三三三
 をはうちふりて 五：一一
 ×をはうちふりて。うぐひすなくも。 五：一一

をはくるわざを 二：一一九
 ×をはくるわざを。しるといはなくに。 二：一一九
 小長谷部笠鷹 七：四五八
 をはつせやまの 六：四〇三
 をばなおしなべ 五：一四二
 をばながうへに 四：三四八、三五二、
 五：一四一
 ×をばながうへの。しらつゆおもほゆ。 五：一四一
 をばながうれに 五：一四〇
 をばながうれの 五：一六四、六：四一六
 ×をばながうれの。しらつゆおもほゆ。 六：四一六
 をばながうれを 四：三五三、五：一二〇
 ×をばながうれを。あきとはいはむ。 五：一二〇
 をばながしたの 五：一七七
 をばなかりそへ 五：一八五
 をばなくすばな 四：三三〇
 をばなさかふき 四：三八六

をばなしおもほゆ 四：三二八
 をばなちる 四：四七五
 をばなふきこす 七：三七四
 をはなりに 四：五二八
 をはりたの 五：三三〇、六：四五
 小治田朝臣東麻呂 四：三九二
 小治田朝臣廣耳 四：二九五、三〇六
 小治田朝臣諸人 七：二二六
 をはりたの。あゆちのみづを。 六：四五
 をはりたの。さかたのはしの。 五：三三〇
 小治田廣瀬王 四：二八八
 尾張連 四：二六〇
 尾張小咋 七：一八六
 をばをひ 三：二二二
 をひてなびけり 三：五〇五
 をびをすら 七：二八五
 をふのうらに 三：二七一
 一二六六 七：二六五
 をふのさき 七：八八、八九、一二八、一二九

をふのさき。こぎたもとほり。 七：一二八
 をふのしたくさ 五：五三〇
 をぶねつらなめ 七：二六五、二六六
 をぶねにのりて 四：四四
 ×をぶねにのりて。おきへこぐみゆ。 四：四四
 をぶねのり 六：二九八
 をぶねもがも 四：三二〇、三二二、六：七八
 をぶねひきそへ 六：四六六
 をぶねをまけ 四：三九三、三九四
 小辯 四：四三一、四三八
 をみな(婦人) 一：二二二
 をみなへし 三：二二七、四：二二〇、
 三二六、三二八、三三〇、五：四二、
 一一九、一二三、一八一、七：四二、
 四五、三七五
 をみなへし。あきはぎまじる。 四：三二六
 をみなへし。あきはぎをらた。 四：三二八
 をみなへしかも 七：四二
 をみなへし。さきさはおふる。 三：二三七
 をみなへし。さきさはのべの。 四：二二〇

○をみなへし。さきたるぬへを。 七：四二一
 ○をみなへし。さきぬにおふる。 五：四二一
 をみなへしはも 七：三八四、三八五
 をみねみそぐし 六：一四五、一四六
 麻績王 一：三七二、三七三、三七四、
 三七六
 をみのこら 六：三七六、三八四
 をむかひに 四：三七八
 をやのしきやに 六：五二
 をやまだの 三：二九一、五：五〇八、
 六：一三二
 ○をやまだの。いけのつゝみに。 六：一三二
 をゆりのはなの 七：二〇四
 をらえけらずや 四：二八二
 をらすきにけり 三：四
 ×をらすきにけり。おもひしものを。 三：四
 をらばちるべみ 四：三九一
 をらまくの 六：五五
 をらましものを 四：四六五、五：一九一
 をらむとすれど 六：二二一、二七四

×をらむとすれど。うらわかみこそ。 六：二七四
 をりあかし 七：一五一
 ○をりあかし。こよひはのまむ。 七：一五一
 をりかざゝむと 三：三九、四二
 をりかざし 三：三四五
 をりかざしつゝ 三：三四八
 をりかざしてば 七：九
 ×をりかざしてば。おもひなみかも。 七：九
 をりかへし 六：五七
 をりかへしつゝ 七：五五
 をりしあひだに 五：三四二
 ×をりしあひだに。つきかたぶきぬ。 五：三四二
 をりたむくまの 五：三六三
 をりたむさとに 三：一八五
 をりておくらむ 七：二二四
 ×をりておくらむ。はしきこもかも。 七：二二四
 をりてかざゝな 七：三二一
 ×をりてかざゝな。たびわかるどち。 七：三二一
 をりてかざゝむ 五：六八、一一八、一一九、
 七：五七

×をりてかざゝむ。たちからもかも。 七：五七
 をりてかざせる 三：三五〇
 をりのみをらむ 五：一一六
 ×をりのみをらむ。おきやからさむ。 五：一一六
 をりのをぬの 四：一二六、六：三七六、
 三八三
 をりはやし 六：一七四
 をりふせて 三：一一三
 をりまじへ 五：四一
 をりもをらずも 二六四 四：三九五、七：二五一、
 二六四
 ×をりもをらずも。みらくしよしも。 七：二五一

をりをりて 六：四八五
 をるひともし 七：七
 をるわれを 六：三一六
 をれどもともに 三：四二六、四二八
 をればいぶせみ 四：二九七
 をろばくるしも 五：四六五
 をろだにおはる 六：二二六、二二七
 をろのはつをに 六：二一七
 をゝしかの 六：二五三
 ○をゝしかの。ふすやくさむら。 六：二五三
 をゝよわみ 五：三九七、五四六
 をゝりにをゝり 四：一七

萬葉集古義索引終

昭和三年十月十五日印
昭和三年十月二十日發行

萬葉集古義索引
〔非賣品〕

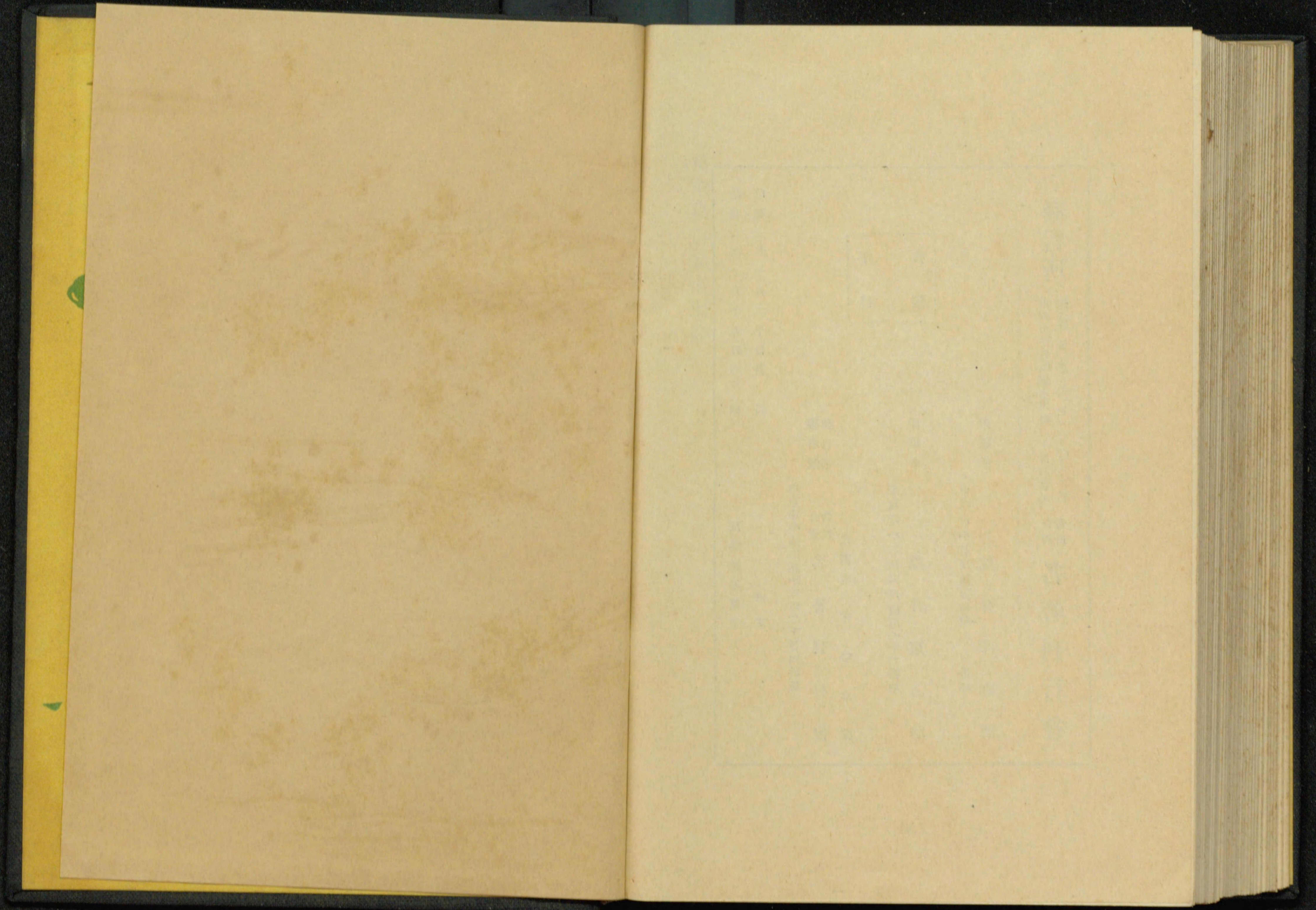
不許
複製

編者兼發行者
東京市牛込區新小川町二丁目四番地
合資會社
名著刊行會
代表者 宮崎彦麿

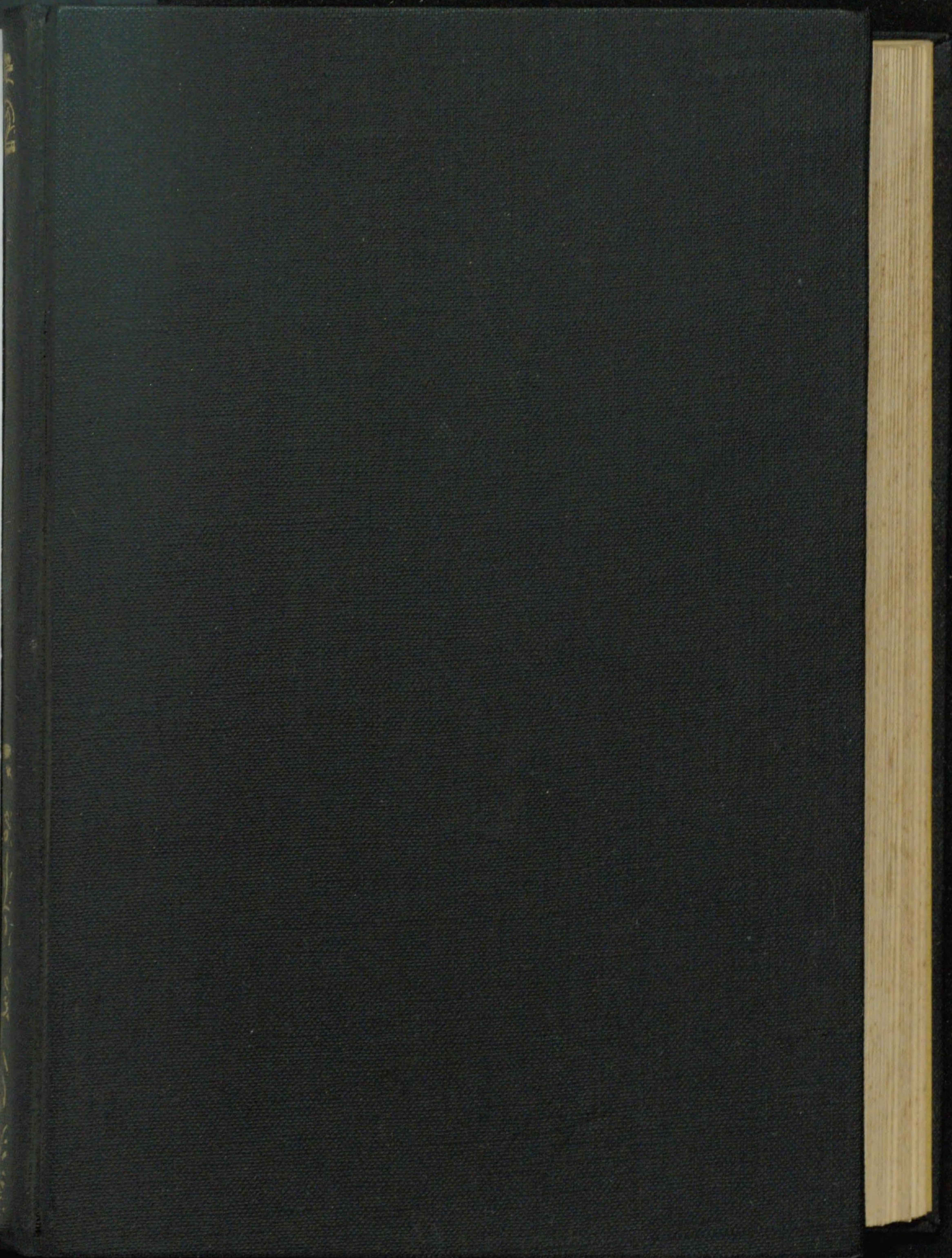
印刷者
東京市小石川區戶崎町七十二番地
荒井東之助

印刷所
東京市小石川區戶崎町七十二番地
荒井印刷所

發行所
東京市牛込區新小川町二丁目四番地
振替東京七七六〇〇番
合資會社
名著刊行會







Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

